

目 次

卷 頭 言

理論と実際の邂逅の場としての情報処理学会 岩野 和生

特 別 論 説

「情報処理最前線」

コンカレントエンジニアリングは役に立つか 加藤 光幾・石川 博 691

コンピュータで支援されたコンカレントエンジニアリングは、企業がユーザのニーズにあった製品を高品質かつ短期間で開発する環境の提供を目的とする。その動向と有効性について述べる。

—特集：「日本におけるオペレーティングシステム研究の動向」—

0. 特集「日本におけるオペレーティングシステム研究の動向」の編集にあたって	木谷 強・谷口 秀夫・鈴木 則久	698
1.1 分散 OS の研究動向	清水謙多郎	699
1.2 分散 OS Galaxy	清水謙多郎・前川 守・芦原 評	702
1.3 分散 OS XERO：分散処理と永続処理の統一的な取扱いを目指して	加藤 和彦・益田 隆司	708
1.4 オブジェクト指向開放型分散システム：OZ+	塙本 享治・濱崎 陽一	715
1.5 並列および分散応用を対象とした分散型 OS ReSC	新城 靖・清木 康	721
2.1 並列 OS の研究動向	福田 晃	726
2.2 OS/omicron プロジェクト	高橋 延匡・並木美太郎・早川 栄一・中川 正樹	729
2.3 並列計算機 TOP-1 の OS	河内谷清久仁	734
2.4 メッセージプール指向の並列 OS K1	福田 晃	739
3.1 リアルタイム OS の研究動向	緒方 正暢	743
3.2 オブジェクト指向 OS Apertos	横手 靖彦	745
3.3 分散型リアルタイム OS：DIROS	箱守 聰・谷口 秀夫	751
4.1 フォールトトレラントコンピュータを支える OS 技術と最近の動向	中村 智明	755
4.2 耐故障性を持った商用の並列システム—SURE SYSTEM 2000 の OS “SXO” —	黒羽 法男・吉田 浩・村松 洋	758
4.3 高信頼分散システム構築支援 OS：知的分散 TM OS	関 俊文・長谷川哲夫	764

トップインタビュー

(株)オリエントコーポレーションの情報システム戦略 相良 和也・大橋 康 769

複写される方に

〔R<学協会著作権協議会委託>
本誌からの複写許諾は、学協会著作権協議会(〒107 東京都港区赤坂9-6-41, Tel : (03)3475-4621, Fax : (03)3403-1738)から得てください。〕

ただし、アメリカ合衆国における複写については、右記の In the USA に記載の所へご照会ください。

Notice about Photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright for clearance by the copyright owner of this publication.

Except in the USA

The Copyright Council of the Academic Societies
41-6 Akasaka 9 chome,
Minato-ku, Tokyo 107,
Japan

Phone : 81-3-3475-4621
Fax : 81-3-3403-1738

In the USA
Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive,
Danvers, MA 01923, USA
Phone : (508)750-8400

Fax : (508)750-4744

事例

24時間365日無停止システムの構築—カード利用実績に基づいた

新カードオーソリシステムの構築……………小原 史嗣 770
社会の24時間化に伴い、オンラインサービス時間も延長されつつある。本稿では、大型汎用機で行っていたサービスを、フォールト・トレラント機に移行した実例を、苦労話を交えて紹介する。

書評……………775

“MITのマルチメディア”(M. E. Hodges他著, アジソンウェスレイジャパン)

“岩波講座 認知科学7 言語”(橋田浩一他著, 岩波書店)

ニュース……………777

“ICS '95” “TMI '95”

論文誌アブストラクト……………780

本会記事

第399回理事会……………788

会員の広場・編集室・事務局だより……………798

採録原稿……………788

情報処理学会第51回全国大会(平成7年後期)

新規入会者……………789

プログラム……………色紙

賛助会員名簿……………790

会告……………(1~28)

平成7年度各種委員会の委員名簿……………794

掲載広告目次……………巻末

次号(9月号予定目次)

「情報処理最前線」

○トポソイドモデルの提案……………田村浩一郎

特集:「2010年マルチメディアコミュニケーションと社会」

○ポストモダン分散システム……………白鳥 則郎

○通信とコンピュータ……………相田 仁

○社会をかえるデータベースシステム……………滝沢 誠他

他9件

解説

○カーエレクトロニクスとマイクロコンピュータ……………宮本 和俊他

○赤外線データ通信技術の動向……………塚本 昌彦他

事例

○移動型システムを使用した緊急保安業務支援システムの開発……………佐藤 裕人他

学会誌編集委員会

委員長 川田圭一 主査・幹事

副委員長 榎木公一 (基礎・理論分野) (ハードウェア分野) (実務分野)

島津 明 吉田幸二 速水治夫 柏山正守 菅野政孝 川上 英

(ソフトウェア分野) (アプリケーション分野) (書評・ニュース分野)

石川 博 甲斐宗徳 江原暉将 五十嵐智 小倉敏彦 合田憲人